

# 沢田ともふみ 議員活動報告



## 笑顔があふれるまちづくりをすすめます

日頃より、県政の推進にあたり、皆様にはご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染は未だ予断を許さない状況が続いており、県民の皆様には様々なご負担をおかけしていることを心苦しく思っています。しかしながら、この難局を乗り越えるべく、県議会でも努力を重ねてまいります。

先に開催された県議会2月定例会において、令和4年度当初予算が決まりました。感染症や自然災害への備えを主とした安心・安全な地域づくりや持続可能な社会につながる環境づくり、未来を担う人づくりなどを柱とした予算となりました。県民の皆様への負託にお応えできるよう、しっかりとその見届けをまいります。

自らの課題としては、9月議会での一般質問の柱とした「生きづらさを感じている方にどう寄り添いどう支援していくか」に引き続き取り組んでいきたいと考えています。誰もが生きがいを感じ、笑顔があふれる社会となるよう力を尽くしてまいります。今後ご支援をよろしくお願いいたします。

静岡県議会議員 沢田 智文

## 活動報告



### 生きづらさを感じている方に寄り添って

厚生委員会に所属し、児童相談所の体制強化、AYA(思春期・若年成人)世代のがん患者支援、保育士の確保対策、ヤングケアラーへの支援などを課題として取り上げ、県としての対応を求めてきました。社会の仕組みが複雑化、高度化していく一方で、その狭間で心身に痛みや負担を抱えている子どもや若者が増えています。個の努力だけでは解決できない問題が多く、行政によるセーフティーネットを講じていかなければなりません。今年度の事業にもこうした課題への対応が挙げられています。生きづらさを感じている方に寄り添う姿勢を忘れずに、適切な支援につながる施策となるよう尽力していきます。



### 豊かな教育環境の実現を求めて

より良い社会づくりのために、より良い人づくりが不可欠です。豊かな教育環境の実現に向け、静岡県教職員組合と連合静岡と共に県知事、県教育長への要請をしました。両団体が協力して県内全域から集めた教育署名234,504筆を提出し、「学びの充実、多様なあらわれに対応するための教職員配置の充実を」「感染症の流行や自然災害の発生時でも、学びが保障される教育環境整備を」等の要望を伝えました。子どもたちが目を輝かせて学ぶことができるよう、教員としての経験を生かしていきます。



### 若い世代の声を大切にして

加藤学園暁秀高校、韮山高校報道探求部、静岡文化芸術大学の生徒の皆さんと意見交換をする機会を得ました。コロナ時代の観光活性化策、人口流出問題とUJTターン促進策、世代を越えた交流施設等について、意見を交わし、柔軟な発想の提案を数多くいただきました。

現在の社会が直面する様々な課題について、若い世代の声を聞くことができたことは大変有意義でした。また、参加された高校生、大学生の皆さんにとっても政治を身近に感じてもらうことができたのではないかと思います。若い世代の声を大切にして、政治に反映させることは、主権者教育の一端を担うことにもなると思います。こうした場をさらに増やしていきたいと考えます。

## 主な活動報告

- 11月 ● 加藤学園暁秀高等学校出前講座  
● ジュニア防災士養成講座学校訪問

- 12月 ● 浜松学園増築既存改修工事定礎式  
● 小児 AYA 世代がん医療学習会

- 1月 ● 磐田市・磐田商工会新年の会  
● 水循環の保全に関する条例学習会  
● 静岡文化芸術大学生・韮山高校報道探求部との意見交換

- 2月 ● 環境衛生科学研究所視察  
● 御前崎港セミナー  
● 野球場建設拡大連絡会  
● 磐田地区連帯する労組会議護憲学習会

- 3月 ● 県立三方原学園視察  
● 子どものコロナウイルス感染対策意見交換

ON AIR FMハローイブニングサテライト出演  
11月・12月・1月・3月

# 令和4年度当初予算

2月議会（2月18日開会、3月17日閉会）におきまして、静岡県の令和4年度の当初予算が最終日の本会議で承認されました。「人づくりと富づくり」を重視する従来の方針を踏襲しつつ、脱炭素に取り組む中小企業の支援などSDGsの実現に資する取り組みや、市町や社会全体のデジタル化を盛り込んだ内容になっています。

令和4年度の一般会計予算の概要につきましては、「しずおか県議会だより 2月定例号 NO.117」に掲載されていますので、ご覧ください。（この県政報告につきましては一部紹介）

## 富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり ～危機を克服して未来を拓くデジタル田園都市の実現へ～

### 1 安全・安心な地域づくり

- 防疫対策の強化 新型コロナウイルス感染対策関連事業 685億2,500万円
- 防災・減災対策の強化 地震・津波対策等減災交付金 30億円  
男女共同参画の視点からの防災対策推進事業費(新規) 100万円
- 安全な生活と交通の確保 緊急交通安全対策事業費(新規) 10億円  
(通学経路における歩道や防護柵の整備、区画線の再設置)ほか
- 安心医療の確保・充実と健康寿命の延伸  
看護等処遇改善事業費助成(新規) 6億7,900万円  
ヘルスオープンイノベーション静岡運営事業費(新規) 2,300万円
- いつまでも自分らしく暮らせる長寿社会づくり  
介護・障害福祉職員処遇改善事業費助成(新規) 54億4,300万円  
誰ひとり取り残さない福祉の仕組みづくり事業費(新規) 500万円

### 2 持続的な発展に向けた新たな挑戦

- 地域社会の※DXの推進  
ふじのくにICT人材育成事業 1億4,300万円
- 行政のDXの推進  
ふじのくにデジタルトランスフォーメーション推進事業費 1億9,800万円
- 脱炭素社会の構築  
脱炭素社会実現推進事業費(新規) 5億3,000万円  
カーボンニュートラルポート形成推進事業費(新規) 1億1,000万円  
省エネ住宅普及推進事業費(新規) 1億2,000万円
- 循環型社会の構築  
”ふじのくに”のフロンティア推進事業費 2億6,500万円

### 3 未来を担う有徳の人づくり

- 安心して出産・子育てができる環境づくり  
新たな子育て支援基盤整備事業費助成(新規) 5,000万円
- すべての子どもが大切にされる社会づくり  
医療的ケア児関連事業費(新規) 3,200万円  
ヤングケアラー支援体制構築事業費(新規) 1,800万円
- 「文・武・芸」三道鼎立の学びの場づくり  
大学生等学びの継続支援事業費助成(新規) 10億8,700万円  
高等学校・特別支援学校の教育環境充実 140億5,200万円
- 誰もが活躍できる社会の実現  
多様な働き方導入推進事業費 2,300万円  
障害のある人に対する就労支援関連事業費 1億1,900万円  
性の多様性理解等促進事業費 400万円

### 4 豊かな暮らしの実現

- 富を支える地域産業の振興  
中小企業向け制度資金 融資枠 1,700億円  
利子補給額 132億8,300万円
- リーディングセクターによる経済の牽引  
リーディング産業育成事業助成(新規) 9億4,100万円
- 農林水産業の競争力の強化  
※ChaOIプロジェクト推進事業費 1億7,500万円
- 魅力的な生活空間の創出  
ふじのくにライフスタイル創出住宅リフォーム事業費助成 3億円  
空き家活用促進事業費 5,300万円  
過疎地域へのイノベーション導入事業費(新規) 1,900万円

### 5 魅力の発信と交流の拡大

- スポーツの聖地づくり  
スポーツコミッション推進事業費(新規) 5,500万円
- 文化・芸術の振興  
ふじのくに文化芸術の祭典推進事業費(新規) 4,800万円

#### ※DX(デジタルトランスフォーメーション)

「ITの浸透が人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させる」という仮設

#### ※ChaOI(チャ オープンイノベーション)プロジェクト

静岡県では、茶の生産者や流通販売業者のほか観光業者や食品事業等の様々な業種の共同による静岡茶の新たな価値の需要の創出を支援するため、ChaOIプロジェクト推進事業を行っています。

#### さわだチェック

予算執行が新たな時代に合った施策につながっているか見極めていきます。

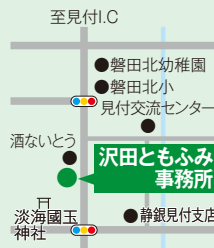


県政に対するご意見・ご要望等ございましたら、お気軽にご連絡ください。



静岡県議会議員

沢田ともふみ  
事務所



〒438-0086  
磐田市見付(二番町)2469  
電話:0538-39-2500  
FAX:0538-24-8128  
メール:qqrf9nu9k@wind.ocn.ne.jp

